

診療科		月	火	水	木	金
内科	1 診	大 橋 (循環器)	三 木 (一般)	小 嶋 (循環器)	伊 賀 (循環器)	鈴 木 (脳神経内科)
	2 診	市 川 (一般)	角 南 (呼吸器)	角 南 (呼吸器)	亀 嶋 (消化器)	小 嶋 (循環器)
	初診	鈴 木 (脳神経内科)	亀 嶋 (消化器)	大 橋 (循環器)	三 木 (一般)	角 南 (呼吸器)
	4 診	(初診)伊賀 (循環器)			(初診)市川 (一般)	
	午後(要予約)	角 南 (呼吸器)		鈴 木 (脳神経内科)		
	もの忘れ外来 完全予約制 14:00~16:00		鈴 木 (脳神経内科) 第2・第4火曜日			
	肺がん相談外来 午前			深 井 (呼吸器外科)		
外科	1 診	齋 藤	岡 田	品 川	岡 田	品 川
	2 診	武 田	岩 井	齋 藤	武 田	岩 井
整形外科	1 診	山 田	山 田	加 藤	山 田	山 田
	2 診	加 藤	代務医師	代務医師	加 藤	加 藤
脳神経外科	1 診	伊 藤	伊 藤	伊 藤	今 村 受付終了11時	伊 藤
	2 診			上 田	上 田	
眼科	1 診	松 田	松 田	松 田	松 田	松 田
	2 診	桑 山	桑 山	桑 山	桑 山	桑 山
	3 診	木 村	木 村	木 村	木 村	木 村
	4 診	代務医師	代務医師	代務医師		
泌尿器科		武 田	最 上	最 上	武 田	最 上
皮膚科		代務医師		代務医師	代務医師 受付終了11時	
耳鼻咽喉科			代務医師			代務医師
婦人科		小 林		古 郡	古 郡	小 林
リハビリテーション科						代務医師 第3金曜日

※この診療体制は、都合により変更になる場合がございます。ご了承ください。

病院の理念

キラリと光る医療を提供し、地域の皆さまから愛され信頼され選ばれる病院をめざして職員一同努めてまいります。

編集後記

今号のこもの日和では、新年のご挨拶をお送りしました。コロナ渦で皆さんには感染対策にご協力いただいておりますが、今しばらくご協力いただきますようお願いいたします。また本誌へのご意見・ご感想・ご要望等、広報委員会までお寄せください。

三重北医療センター 菰野厚生病院 広報委員会
〒510-1234 三重郡菰野町福村75 TEL059-393-1212 FAX059-394-2679

 JA 三重厚生連 三重北医療センター 菰野厚生病院

ふじだな 通信

k o m o n o k o s e i n e w s



TOPIX 

◆今号のぽっかぽか情報

・いきいき健康講座
中止のおしらせ等

◆こもの日和

・年頭のご挨拶

◆TOPICS

・地域包括ケア病棟の
ご案内
・手洗いと手荒れ

◆Pick up News

・最上副院長世界第3位
・生命の駅伝

◆外来担当医表

今号のぽっかぽか情報

いきいき健康講座中止について

今年度のいきいき健康講座は、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から、中止とさせていただきます。

患者さま、ご家族さまへのお願い

- 病院への出入りは、正面玄関のみとしています。
- 感染対策ご協力をお願いをしています。
(玄関での検温、手指消毒、マスク着用のお願い)
- 面会は原則として禁止しています。
(病院からの呼出し、医師からの説明等は許可)
- 入院患者さまとご家族さまとの必要物品については、決められた時間内で受渡しをしていただくようお願いしています。

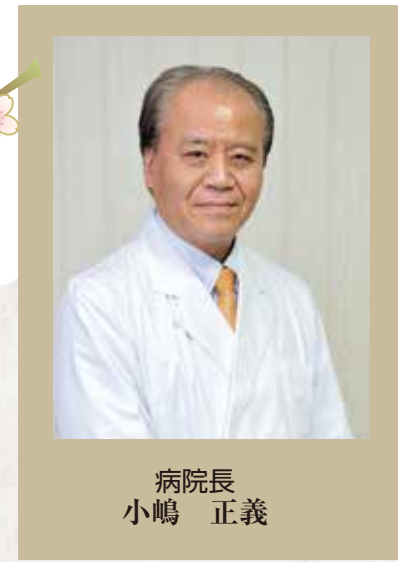
感染対策へのご理解とご協力、ありがとうございます



こもの日和

年頭のご挨拶

皆様明けましておめでとうございます。今年は例年とは少し違ったお正月をお迎えのことと存じます。昨年は新型コロナウイルスに振り回された一年でした。2020年2月、保健所からの依頼で帰国者接触者外来を開設し、4月には当院第一例目の新型コロナウイルス陽性患者が入院しました。看護部の一面に新型コロナウイルス対策本部を設置し、今日まで重点医療機関としての責務を果たすべく努力をしまりました。このような中、医療機関での医療物資不足に関する報道を受け、菰野町をはじめ、複数の個人・企業から当院へのマスク、フェイスシールド等のご寄付をいただきました。地域の方々に支えられ、必要とされている病院であることを改めて実感するとともに、この地域を守る使命があることを再認識いたしました。さて、コロナ後も人々の行動変容が続き、新しい日常、いわゆる“ニューノーマル”が医療の世界でも定着すると予想しています。コロナ後の医療体制を見据えて、病床機能のあり方についても検討を始めています。ワクチン開発など明るいニュースもいくつかありますが、ウイルスとの闘いはまだまだ続くことと思います。この難局を職員一同一丸となって乗り越える所存ですので、今年もご支援のほどよろしくお願い申し上げます。



病院長
小嶋 正義

今号の topics 1

地域包括ケア病棟（S2 階病棟）のご案内



地域包括ケア病棟とは、急性期治療を終えた後、すぐに自宅や施設へ退院するには少し不安な方や、在宅・施設から入院した方が安心して療養先へ退院できるように、医師・看護師・リハビリテーションスタッフ・医療ソーシャルワーカー等が協力して在宅復帰支援を行う病棟です。また、在宅療養されている患者さまのご家族を支援するために、レスパイト入院の受入れも行っています。

どんな人が入院するの？

- 急性期治療が終了し、病状が安定・軽快して「在宅復帰まで」の間の入院
- 在宅復帰に向け「受入環境が整うまで」の間の入院
- 在宅復帰に向け「もう少しリハビリ」が必要な時
- 在宅療養中であるが、「日常生活動作向上のリハビリ」が必要な時
- 在宅療養中に「介護者の休養」の為の一時入院（レスパイト） など

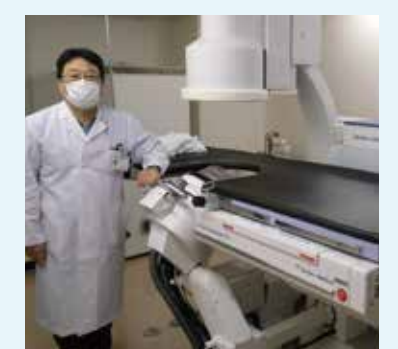
お気軽にご相談ください。詳しくは地域連携室まで ☎ 059-393-1544

Pick up News

Pick up 01

最上副院長が「Proud To ESWL 2020」で世界第3位に選ばれました

「Proud To ESWL」は1983年に尿路結石の治療に用いられる「体外衝撃波結石破砕装置」を世界で初めて商品化したドルニエメドテック社（ドイツ）が主催するイベントです。このイベントを通じて ESWL の手技やテクニック、アイデアが広く発信されています。最上副院長の投稿した症例は世界中から称賛を受け、第3位に選ばれました。ESWL は外科手術とは異なり、体内にある腎結石や尿路結石、膀胱（すいせき）などの結石に、装置で発生させた衝撃波をピンポイントに当てることで、他の臓器を傷つけることなく、結石のみを細かく砕く治療法です。当院にとっても大変嬉しい受賞となりました。



Pick up 02

第26回 生命の駅伝

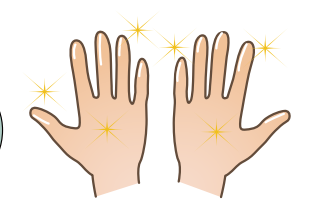
生命（いのち）の駅伝は、がん研究の重要性を伝え、その研究を支援するための募金活動を目的に毎年開催されており、ランナーがPRを行いながら三重県内を走ります。今年は、11月14日（土）から29日（日）の日程で開催され、11月17日（火）に当院へ訪問され、小嶋院長より柴田菰野町長へ募金箱が手渡されました。当院も毎年募金活動に参加し、PR活動に協力しています。



今号の topics 2

感染管理室より！

手洗いと手荒れ



新型コロナウイルス感染症による「コロナ禍」はいまだに続いています。新型コロナウイルスは目や鼻、口の粘膜からも感染しますが、人は無意識に顔を触っていて、1日平均23回ともいわれています。そのうち、目・鼻・口を触る割合は約44%を占めています。そのため、予防としてこまめな手洗いが推奨されています。しかし、手洗いは手荒れを引き起こす可能性があり、手洗いの回数の多さや石けんの刺激が主な原因と言われてい

ます。手荒れをすると、荒れた皮膚に細菌やウイルスがつきやすく、本来皮膚がもっている皮膚のバリア機能が低下し、かえって細菌やウイルスが侵入しやすくなります。また、手荒れによる痛みから手を洗うことを控えたり、手洗いが不十分になり細菌やウイルスが残ってしまいます。そのため、手洗いと同時に「ハンドケア」も重要です。

手洗いのタイミング

- 公共の場所から帰った時
- 咳やくしゃみ、鼻をかんだ時
- ご飯を食べる時（前と後！）
- 病気の人のケアをした時
- 外にあるものに触った時
- トイレの後

手荒れの予防

- 泡立てた石けん（泡ハンドソープ）で洗う
- 十分すすぐ
- しっかりと水分を拭き取る（優しく拭き、強く擦らない）
- 手洗いの後にハンドクリームをぬる

手荒れがひどい場合やなかなか治らない場合は、早めに皮膚科を受診してください。